

令和7年度普及活動アルバム

上伊那農業農村支援センター

令和7年度を振り返ると、春先から気温が高めで推移したものの、遅霜等の災害の影響は少なく、おおむね順調に推移しました。しかし、6月中旬以降の高温により、果樹では日焼け果の発生や小玉化、畜産では乳牛の乳量低下や肉牛の繁殖成績の低下など、多くの品目で高温の影響を受け、品質や収量の確保に苦労した年となりました。

このような中、当支援センターでは、重点活動として「主要農作物（水稻、大豆）の優良な種子の安定生産」を位置づけ、種子生産体制の強化や、栽培技術の高位平準化による優良種子の安定生産に、関係機関と連携して取り組んでまいりました。

一般活動では、新規就農実践塾等による若手農業者への就農支援や、環境にやさしい農業の技術指導、スマート農業の普及などを目指した活動を行いました。

普及活動へのご理解とご協力に感謝し、活動成果の一部をご紹介します。



【5月～通年】

新規就農実践塾の開催

新規就農者向けに「新規就農実践塾」を開設し、農業に関する基礎知識・技術の習得を支援しました。

7年度は、基礎、りんご専門、野菜専門の3コースを設け、各コースに3名～11名が参加し、座学や先輩生産者のほ場視察、実技研修等による技術習得のほか、講座を通じた仲間づくりに繋がっています。



【5月】

カイゼン手法の導入による効率的な経営に向けた支援

管内の花き農家を対象として、出荷調整作業の効率化や作業場の有効活用を図るため、カイゼン手法を活用してレイアウト変更等の支援を行いました。

資材置き場の整理整頓の実施により、新たに作業台の増設スペースを確保し、作業員が使いやすいレイアウトへの改善を実施しました。



【7月】

鳥獣被害対策技術の実証展示

野生鳥獣による農産物被害が増加傾向にある中、ハクビシン等の中型獣の被害防止を図るため、実証展示ほを設置しました。

スイートコーン等の野菜ほ場に中型獣侵入防止通電ネット「かたまったくん」を設置しました。被害状況の聞き取りやセンサーカメラによる確認の結果、被害をゼロに抑えることができました。



【8月】

種子生産マニュアルに基づく生産者指導（重点活動）

水稲種子の収量および品質確保に向け、水稲採種ほのほ場審査等に併せ、異系株や雑草の抜き取り等について生産者指導を行いました。

また、種子の単収および籾の粒厚を高め、製品率を向上させる目的で、JA採種部会が実施した施肥試験の調査協力を行いました。



【8月】

なしのジョイント栽培講習会の開催

なしの栽培面積が減少傾向にある中、早期成園化、省力化を目的とした「ジョイント栽培」の普及拡大を図るため、課題となっている苗木の確保に向け、苗木の曲げ込み等のジョイント作業の講習会を開催しました。

南信農試から簡易的な技術の紹介もあり、参加者からは好評を得ました。



**【10月】
農村生活マイスター夏期研修
会の開催**

JA上伊那生活部会と共催で研修会を開催しました。講演では、地域で米の自然栽培に取り組む経営体を講師に招き、地域農業の未来を切り拓くための取組をお聞きしました。

意見交換会では、参加者同士で日頃感じている課題や農業の方向性について話し合い、有意義な時間となりました。



**【10月】
大豆カメムシ調査の発生消長
調査の実施（重点活動）**

令和5年度以降、大豆カメムシ類の加害による減収及び品質低下が深刻化していることから、発生消長を調査し、適期防除に向けた情報提供を行いました。

生産者からは適期の防除により収量確保につながったとの声が聞かれ、適期防除の意識向上に寄与することができました。



**【12月】
農業の魅力発見セミナーの
開催**

次代の就農者の確保を図るため、上伊那農業高校（以下「上農高校」）においてセミナーを開催しました。

管内で農業を営む農業者2名が就農に至る経緯や、農業の魅力について語ったほか、卒業生2名が卒業後の進路について語り、自らの進路を考える有意義な機会となりました。



【7月～3月】

花プロ with 上農の取組

上農高校の生徒を対象に、地元の「花き関連産業」が進路の選択肢になるよう、「上伊那の花」認知度向上プロジェクト(花プロ)事業の一環で、10回の特別授業(花プロ授業)を実施しました。

昨年に比べて現地で学ぶ機会を増やすこととし、県野菜花き試験場や生産者のほ場見学など、カリキュラムの拡充を図りました。



【12月】

「花プロ」活動報告会の開催

2年目を迎えた「花プロ」事業の活動成果を関係者で振り返り、次年度の活動につなげるため、活動報告会を開催しました。

上農高校の生徒から花プロ授業を通して関心を持った課題研究の発表もあり、参加した生徒から「花を身近に感じるようになった」や「花を意識するようになった」など前向きな感想がありました。



【3月】

花プロ授業「卒業式イベント」の支援

上農高校の卒業式に、在校生が卒業生に感謝の気持ちを伝えるため、JA 担当者の指導のもと、上伊那産のアルストロメリアやカーネーション等の切り花をアレンジし、フォトスタンドを作成しました。

生徒や保護者の皆さんに好評で、2年間のイベントを通して、認知度の向上が感じられる取組となりました。